鵜川っ子　読書っ子

能登町立鵜川小学校図書室　H28　5月発行No.2

体験レポート！

5月5日(木)に能登町立中央図書館で1日図書館職員体験に行ってきました。図書委員の5年生の2人が1日図書館職員になりがんばってきました。図書館ってどんな仕事があるのかな…

1日図書館職員になった5年生の鶴野颯人君と山谷啓人君です。

図書館で使われているパソコンを使って本の貸出・返却をしてみました。

検索システムを使って本を探してみました…

検索システムで探した本を探し中…

最後に修了証をもらいました…

２人の感想

鶴野颯人君

図書館員をして本にはまだ深い事があるということが分かりました。本のことがもっと好きになりました。

山谷啓人君

図書館員をしてみていろいろなことが分かりました。図書館員は大変だということです。ぼくは図書館員を1度やってみたかったので良かったです。おもしろかったのでまたやってみたいです。

読書感想文の課題図書が入りました

〈低学年〉

- 「ボタンちゃん」小川洋子作　アンナちゃんのとっておきのブラスの一番上についているボタンちゃんのおはなし。
- 「ひみつのきもちぎんこう」ふじもとみさと作　人のきもちをあずかるぎんこう。いろんなきもちが入ってきます。
- 「みずたまのたび」アンヌ・クロザ作　さまざまなかたちにすがたを変え、いろいろないきものに出会いながら、地球をめぐる“みずたま”の冒険！
- 「アリとくらすむし」島田たく作　アリとくらすむしたちにはふしぎがいっぱい！

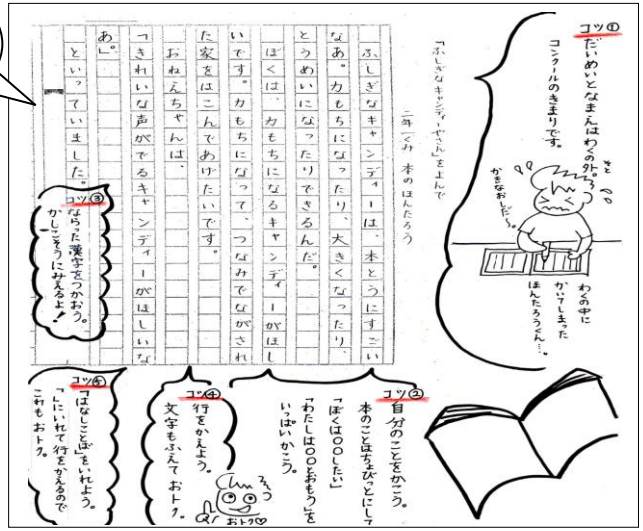
〈中学年〉

- 「二日月」いとうみく作　あたしの妹、１歳の芽生。まだ歩けないし、立てないし、おすわりもできないし。あたしはいつも、芽生のそばにいる。
- 「さかさ町」F．アンドリュース　いったいどんなところなのかな。
- 「木のすきなケイトさん」H．ホプキンズ　ほんとうにあった木の大すきなケイトさんのおはなしです。
- 「情熱！古紙リサイクル授業」中村文人作　古紙リサイクルに挑戦！

〈高学年〉

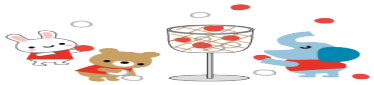
- 「茶畑のジャヤ」中川なをみ作　たくさん想像できる人は、人を殺さない。悲しみが想像できるから…
- 「ワンダー」R．Jパラシオ　遠い街から医師たちがやってきた。そろってベッドのわきに立ち目にしたものに息をのむ。
- 「ここで土になる」大西暢夫　熊本県五木村。ほかの村人は全員ここから引っ越して行った・・・
- 「大村智ものがたり」馬場錬成　みなさんへ伝えたい私の体験。ノーベル賞への道のり。

読書感想文のコツ



本のあらすじをまとめる必要はありません。本の気にいった部分を１文抜きだして書いたら改行し、自分のことを2文以上書いて改行します。自分のことを 2文というのは、「おもしろかった」の1文で終わってしまわないようにということです。自分のことだけでなく、家族や友達との会話をいれると、よいでしょう。これを４回くらい繰り返すと原稿用紙2枚くらいはなります。一応「感想文」になります。

〈読書ラリー玉入れ競争の結果〉

白組 380 冊　赤組 368 冊　でした。

これからもたくさんの本と友達になりましょう！